**このたび、へのをしていただきましたので、のをし、にみにするとともに、をいたします。**

**なお、にしたには、のにうことをせていたします。**

 **特別聴講生**

 **（又はサイン）　（・）**

**※女子寮のため男子の入寮はできません**

 **（ 〒 － ）**

**の**

**【】〒277－8686 ２－１－１**

**※ (として)およびは、ず()がしてください。**

**※ ここにされたは、にしてのにのみ**

**します。**

**のおよび**

**1．のおよび**

は、である「」のすぐれたをてるために、にけられたなです。はをする、のとしてのありをよくつめるとに、とのをめ、ににして、のとをはかりつつ、のかなをすことがめられます。にはなどのがあり、のからばれたをにのでされています。はめられたや、、にすることになります。なお、できるのはのみですが、によってはのはできないもあります。そのはがしているにすることになります。

**2．の**

のは、のをとしており、・をはじめとするをおき、おいにをりながらしています。は、をりがにわれるように、のにってしなければなりません。

1.

のには、ＩＨ・などのをえけてあり、なができます。ただし、はごください。

1. は、・です。
2. ・、

・・には、を・または・にし、には「」をにすることがです。

・は24：00で、のはです。なお、は6：00にします。ただしやは（）によってされるがあります。

1. ・

 ・のはできません。

・がにることはできません。

・（・など）がられるは、ににのうえ「」をつけてするができます。

 がでする（、、、）は・および・をに、がをいにしていますので、ずにはしてください。

1. のはにより、、などをまたはしたには、そのによりまたはをします。やはにってください。
2. はしますが、「および」をし、されれば、できます。
3. その

そのの、については、におしするにされていますので、ずしてください。にしくしたにしては、をじることもあります。